



【問い合わせ先】

国際刑事課専門官 辰巳屋
電話：03-3581-1701（直通）

平成23年10月27日
海上保安庁

**「中東・東アフリカ地域海上保安機関高級実務者会議」及び
「ソマリア周辺海域海賊対策国際フォーラム」を開催します。**

海上保安庁では、ソマリア沖における海賊対策に資するため、11月1日（火）及び2日（水）海洋政策研究財団（OPRF）と協力し、「中東・東アフリカ地域海上保安機関高級実務者会議」を開催します。

この会議では、ソマリア周辺海域沿岸国から、海上法執行能力向上分野の施策の企画・実施に携わる幹部職員を招へいし、当該地域の海上法執行能力の向上策等について考察、討議を実施することとしております。また、国際海事機関（IMO）及びReCAAP・ISC（アジア海賊対策地域協力協定に基づき設置された情報共有センター）からもオブザーバーとして参加いただきます。

加えて、上記会議参加者により、「ソマリア周辺海域海賊対策国際フォーラム」と題してオープンフォーラムを開催いたします。

なお、上記会議及びフォーラムは、海洋政策研究財団の平成23年度海外交流基金事業の一環として実施されます。

1 開催場所

日本財団ビル会議室（東京都港区赤坂1丁目2番2号）

2 参加国・機関

【参加国】日本（海上保安庁）、ジブチ（沿岸警備隊、海事局）、ケニア（海事機構、港湾公社）、オマーン（王立警察沿岸警備隊）、セーシェル（沿岸警備隊、海事局）、タンザニア（インフラ開発省、海上警察）

【オブザーバー】プントランド（海上運輸・港湾及び海賊対策担当幹部）
国際海事機関（IMO）、ReCAAP・ISC

3 日程

【会議】：11月1日（火）10：00～11月2日（水）11：00

メニュー：基調講演（東海大学教授／海洋政策研究財団研究員 山田吉彦氏）

各国・機関レポート、討議（海上法執行能力向上のための方策の検討）

【フォーラム】：11月2日（水）14：30～16：30

4 取材

11月1日（火）午前10時00分からの開会の模様が取材可能です。

また、2日（水）午後1時30分から、会議の結果について、記者ブリーフィング（於：会議と同じ会議室）を行いますので、希望される社は、海上保安庁政策評価広報室（03-3591-9780）までご連絡下さい。